



川口市立在家中中学校 川口市大字安行領在家272番地
048(295)4102 FAX 048(295)5661
URL <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/zaike-j/>



・心身ともにたくましい生徒
・自ら進んで学ぶ生徒
・豊かな情操を培う生徒

あいさつに「力」をもらう朝

校長 鈴木 玲

若葉の柔らかな緑色が青空に映え、清々しい季節を迎えています。淡いピンクの花が咲き誇っていた桜の樹も今では鮮やかな新葉に満ち、たった数週間のうちに変化・成長したことを感じます。在家中中学校も新年度がスタートしてからまもなく1か月が過ぎようとしています。1年生も中学校生活に慣れ始め、授業や部活動に取り組む姿に少しずつではありますが、こちらも成長を感じる毎日です。

4月に入り、毎朝、生徒たちを昇降口前で迎えています。生徒たちが正門から登校し、瑞々しい青葉で満たされた桜の樹の枝が頭上を覆う『新緑のアーチ』をくぐり抜けて来ます。正門から昇降口までのこの通路は狭い通路ですが、周りの木々がとてもよく手入れされています。ゴミも落ちていません。在家中に関わってくださっている方々の学校や生徒への愛情を感じます。私はこの美しい『新緑のアーチ』を生徒がくぐり、登校してくる光景が大好きです。アーチをくぐりきった所で、生徒たちに「おはようございます！」と声をかけます。『在家中 できてあたりまえ十か条』の一つ、「『あいさつは人より先に』があたりまえ」を生徒と競い合うように。

あいさつは人に力を与えてくれます。数年前、川口市の教育局で指導主事として勤務していた時期があります。生徒たちとともに賑やかに過ごしていた毎日から一転、目の前にはパソコンの画面と書類の山だけが……。正直、戸惑いだらけでした。悩み、落ち込むこともありました。

そんな中、私に力を与えてくれたのは、毎朝、局の窓の外から聞こえる小学生の「おはようございます！」という元気で明るい声でした。当然のことですが私に向けられた言葉ではありません。すぐ近くの交差点に立ち、横断を見守ってくれている先生、または交通指導員の方に対するあいさつなのでしょう。それでも、窓の外から聞こえてくる元気なあいさつは、私にとっても、その日一日の活力を湧かしたせ、気持ちを軽くしてくれるものでした。

4月当初に比べると、とてもたくさんの生徒があいさつを返してくれています。しかも、声がどんどん大きくなっています。微笑みながら声をかけてくれる生徒も増えてきました。「おはようございます」という短い言葉でも、私の存在をきちんと認めてくれていることを実感します。とてもうれしい一時です。当時の私のように気持ちがのらない朝を迎えた生徒には、せめて、こちらからの声で元気を届けたいと思います。

明日からゴールデンウィークを迎えます。子どもたちの心身の健康と安全が守られますよう、引き続き、保護者や地域の皆様によるあたたかな見守りをお願いいたします。

そして連休明けの朝、一葉一葉ますます色を濃くした新緑のアーチの下で「おはようございます！」と、ますます力をみなぎらせた生徒たちと元気なあいさつを交わせることを楽しみにしています。



気持ちのいい朝、新緑のアーチを抜けて